

・体

明に

大阪・岸和田

人・模・様

誰もが楽しめる百貨店に

田舎は事情を知つ  
るとみて捜すとど  
年金などの受給  
を慎重に調べてい  
畠田署によると、  
は平屋建て住宅  
（2階）の貸家。  
は6畳間の敷布団  
におむけの状態  
毛布がかけられて  
、ブラウス、ズボ  
靴下を着用し、死  
数年が経過してい  
みられる。

升さんは三男と2  
りし。家主の男性  
が先月24日、「約  
前から清井さんを  
いない」と市に通  
った。市職員が27日  
になると、家中は  
付近までごみが積  
、足の踏み場もな  
悪だった。今月1  
家主が3男に「3  
ごみを片付ける」  
戸したがこの日、  
は姿をみせなかっ  
家主がごみを整理  
場所を見出し、市職  
署に連絡した。

百貨店の不振が長く続く中、銀座三越  
(東京)が11日に増床オープンする。地  
下1階の一部と地上5階までのデザイン  
・内装を担当したインテリアデザイン会  
社ギャルド ユウ・エス・ピイ(東京・  
青山)執行役員の梶原章さん(41)は写真  
では「銀座4丁目の百貨店」という古  
き良きイメージと、新しさをどう共存さ  
せるか、試行錯誤を重ねました」と話す。

国内外の百貨店だけでなく、バーバリ  
ーなどブランドの路面店、ファストファ  
ッションのH&Mなどの店舗も数多く手

毎週月曜・土曜日掲載



がけてきた。その経験を踏まえ、今回目  
指したのは、個々の商品が自然と目に入  
ってくる空間だ。「有名ブランドのロゴ  
ばかりが目立ったり、大理石やシャンデ  
リアが主役の売り場ではなく、『いい商  
品があった』という印象が残る店にする  
ことが、百貨店再生の鍵」とみる。

「老若男女誰もが楽しめてこそ百貨店。  
休日に子供が行きたいとせがむ場所に、  
デパートをもう一度戻したい」。ハンガ  
ー本からデザインした売り場に、その  
願いを託している。

【上杉恵子】

**Saturday eyes**

サタデー・アイズ



CHECK!

注目商品



EVENTS

もよおし

